

2014/1/17（金）本会の食育に関する取組についての取材記事が掲載されました

2014.1.10（金）に中国四国農政局徳島地域センターによる「平成25年度に行った本会の魚食普及に対する取組み」について取材を受けました。

取材内容は、

- ①学校給食への県産魚介類の提供
- ②県内小学校へのポスターの配布
- ③県内児童を対象に行った「徳島で獲れるさかなの絵コンクール」

以上の3項目です。

※掲載された記事については次項にてご覧ください。



2013年度 No. 10

2014年 1月
中国四国農政局
徳島地域センター

徳島の魚で食育に取り組む ～ 徳島県漁業協同組合連合会 ～



徳島県漁業協同組合連合会（県漁連）は、子ども達に徳島の魚介類のおいしさなどを知ってもらおうとともに、魚を食べることが習慣となることを目的として、食育（魚食）に取り組んでいます。

この取組は、徳島県漁連 松下有宏会長の発案によりスタートしたもので、現在、様々な魚食普及に取り組んでいます。

学校給食の食材として県産魚介類を提供

県漁連は平成25年1月から県内に38組合ある漁業協同組合（漁協）と協力し、学校給食の食材として県産魚介類を提供しています。提供している魚種は、ハモ、サバ、ブリ、タチウオ、タイなど県内でも漁獲量の多い種類を扱っており、提供先は沿岸部はもとより内陸部にある県西部の小・中学校にも提供しています。

食材となる魚介類は、県漁連が委託した県内複数の加工業者がフライ等に調理・加工してから学校給食関係者へ提供しており、調理に使う魚種・数量・時期等は県漁連の担当者が各漁協及び学校関係者等と連絡を密にしながら行っています。



県漁連がある「徳島県水産会館」



県内小学校に配付されたポスター
【県漁連のHPより】

県漁連がポスターを作成し県内すべての小学校に配付

作成したポスターは県産魚介類の消費拡大を図ることを目的として作成しており、サイズは縦102cm、横73cmと大きなものです。ポスターにはアオリイカ、アワビ、タイのほかワカメなど県内で水揚げされているものや養殖されている魚介類60種類を掲載しています。（←左図参照）

魚介類の画像は各漁協で撮影したもので、主な料理方法も記載しています。ポスターを作成するため各漁協、徳島県水産課等と協議を重ねるとともに、県内デザイナーの協力のもと発案から約半年で完成しました。

県漁連はこのポスター約2千枚を平成25年7月に分校も含む県内の小学校へ県教育委員会等を通じて配付しました。



各部署で魚食に取り組み、今回取材に対応いただいた県漁連のみなさん

「徳島で獲れるさかなの絵コンクール」を実施

県漁連は県内の小学生を対象に「徳島で獲れるさかなの絵コンクール」を実施しました。児童から約1,500点の出品があり、審査の結果徳島県知事賞をはじめ特選を8点、各学年から3点とした入選18点を選出しました。

受賞作品は25年12月下旬に県庁1階の県民ホールに展示されたほか、県漁連のホームページに掲載されています。なお、特選8点は徳島県水産会館1階のエントランスホールに展示されています。



県知事賞を受賞した小学校4年生の作品
【県漁連のHPより】

《お問い合わせ》
徳島県漁業協同組合連合会
住所：〒770-8516
徳島市東沖州2丁目13番地
TEL：088-636-0500
FAX：088-636-0525

HPアドレス
<http://www.tokushimagyoren.or.jp/index.html>